

# タラ

## 長野県ゆかりの版画家たちによる 表現の世界

長野県内で活躍する版画家 中村真美子、池田潤、更級真梨子の3人展を開催します。

木版画、銅版画、シルクスクリーンなど、様々な版種の作品、版画家たちの版画以外の表現もご紹介します。版画に向き合った作家だからこそその新たな表現の世界をご堪能いただき、版画の魅力を再発見しましょう。

# 森

## Event

### [ 作家によるイベント ]

版画を好きな人も、初めてな人もお気軽にご参加ください。

※いずれもお申込みは、開催の2週間前からとなります。※入館料の500円が別途かかります。

7/8(土) 13:30-15:00

### 作家3名によるトークショー

版画の魅力、これまでの制作や作品についてなどのお話をさせていただきます。

◎定員20名 ◎参加無料 ◎予約制

7/15(土) 13:00-16:00

### 世界で一つだけのメダルづくり

エッチングの手法を使って銅板でメダルをつくってみよう。

講師 中村 真美子(版画家) ◎定員10名 ◎参加料800円 ◎予約制

※小学生以下のお子様は保護者のつきそいをお願いします。

※汚れてもよい服装またはエプロンをお持ちください。

8/27(日) 午前の部10:00-12:00  
午後の部13:30-15:30

### はながで森をつくろう!

きって、ならべて、ベタベタはって、デコボコができたらすってみよう。

講師 更級 真梨子(版画家) ◎定員10名 ◎参加料700円 ◎予約制

※小学生以下のお子様は保護者のつきそいをお願いします。

※汚れてもよい服装またはエプロンをお持ちください。

9/23(土) 10:00-15:00

### シルクスクリーンで 布にプリントしてみよう!

シルクスクリーンで布に柄をプリントして、オリジナルグッズをつくってみよう。

講師 池田 潤(版画家) ◎参加料500円 ◎時間内、随時参加可能



### [ 会期中のイベント ]

初心者も経験者も大歓迎。須坂版画美術館では、様々な版種の教室を毎年開催しています。

※いずれもお申込みは、開催の1か月前からとなります。

7/22(土) 23(日) 10:00-16:00

### 銅版画教室(全2回)

銅板に彫る、腐蝕するなどの処理を加えて凹部を作り、そこにインクを詰めプレス機で圧力を加え刷る技法

講師 北野 敏美(版画家) ◎定員10名 ◎参加料3,000円

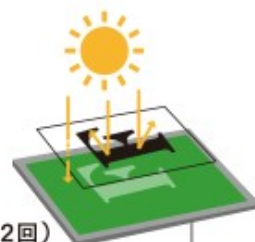


8/5(土) 6(日) 10:00-16:00

### シルクスクリーン教室(全2回)

乳版印刷の一種で、メッシュ状の版に孔(あな)を作り、孔の部分にだけインクを落として印刷する方法です。

講師 池田 潤(版画家) ◎定員10名 ◎参加料3,000円



7/29(土) 30(日) 10:00-16:00

### ベニア板のリトグラフ教室(全2回)

水と油の反作用を利用した凹凸のない版画の技法。自由な描画が可能です。木目を利用し、木版に近い表現もできます。

講師 松川 幸寛(版画家) ◎定員7名 ◎参加料2,800円



9/2(土) 3(日) 10:00-16:00

### ドライポイント教室(全2回)

銅板に直接絵を彫る、主に銅版画に使われる技法。独特のやわらかいじみのある線が表現できます。

講師 中村 真美子(版画家) ◎定員10名 ◎参加料2,500円



## アニメーション上映中!!

「版画ってなに?」「難しそう・・・。」と感じたなら、  
須坂版画美術館のエントランスでアニメーションをみよう!

楽しく版画を  
説明しているよ。





# Workshop

子ども向けのワークショップ

**おやこのアトリエ** 10:00-12:00

お庭に敷いた大きな紙に絵の具でお絵かきしましょう!

7/9(日) 17(月祝) 8/12(土) 20(日) 26(土)  
9/10(日) 18(月祝) 24(日)

参加費: 親子で700円~

定員20名(20名以降は空き次第のご案内となります)

持ち物および注意事項: 汚れてもよい服装でお越しください。

着替えもお持ちいただくと安心です。

天気の良い日は、帽子と飲み物をお持ちください。

ご予約不要です。お気軽にお越しください。



夏休み 子ども工作教室

**トートバックづくり** 講師 | 美術館職員

ステンシル(型抜き)や絵の具をたらしながら好きな模様をトートバックに描いていきます。

お好きな布製品をお持ちいただいてもOKです。(1人2点まで)

8/11(金祝) ①9:30-12:00 ②13:30-16:00

◎定員 各10名 ◎参加費500円 ※一般の方は、別途入館料がかかります。

お申込みは、7月28日[金]から開始



同時開催中の展示

## 小林朝治の版画仲間たち 松原忠四郎

小林朝治(1898-1939)と松原忠四郎(1893-1974)の2人は、須坂で版画作りに情熱をかため、同時に版画作りの楽しさを周りの人々に伝えることに力を注いだ版画家です。

1931(昭和6)年に故郷須坂で眼科を開業した小林朝治は須坂尋常高等小学校(現在の須坂小学校)の校医となり、図画専科教員だった松原忠四郎と知り合いました。朝治と教員たちが中心となり、須坂洋画会展の開催や、信濃創作版画協会の設立、版画同人誌『樞(くぬぎ)』の刊行など、活発な美術活動が生まれました。版画制作に打ち込んだ2人の作品をご紹介します。



松原忠四郎『りんどう』1965年 メゾチント

次回開催の展覧会(予定)

## 安曇野ちひろ美術館 連携企画 没後50年 初山滋 版画展~初山イズム~

2023.9/30(土) - 11/26(日) 入館料500円

童画、版画など多岐にわたる作品を制作し、生涯にわたってひとつの画風に留まることのない自由奔放ぶりで知られる初山滋。1919年、童話雑誌『おとぎの世界』の中心画家として表紙を担当し名声を得ます。その後も『コードモノクニ』や『未明童話集』など、子供向けの挿絵を多く手掛けました。1927年に武井武雄、岡本帰一らとともに日本童画家協会を結成し、童画の分野を開拓します。戦争が近づき童画の仕事が減ると創作版画の制作を開始。「彫り進み」の技法による版画作品、私刊本となる手打絵本の制作にも力を注いでいきます。武井武雄に「独創的な初山イズム」と称された初山の世界をご紹介します。



初山滋『松竹梅』1951年頃  
木版多色(ちひろ美術館寄託)

須坂版画美術館  
SUZAKA HANGA MUSEUM  
平塚運一版画美術館  
HIRATSUKA UNICHI HANGA MUSEUM

長野県須坂市大字野辺1386-8(須坂アートパーク内)

TEL.026-248-6633 FAX.026-248-6711

https://www.culture-suzaka.or.jp/hanga/



須坂版画美術館 検索



●須坂長野東ICより5km(車で約10分)

●JR長野駅より長野電鉄「須坂駅」下車、タクシーで約10分



須坂アートパークは2010年に  
恋人の聖地に選定されました。

ZENKOJIDAIARA ARTLINE  
善光寺平アートライン  
当美術館は善光寺平アートラインに参加しています。

